

平成25年度 第8回 常任理事会 議事録

日 時 平成25年11月17日（日）9時30分～11時40分

場 所 北海道立総合体育センター小研修室

出席者 渋谷 研一、大江 憲一、黒田 謙二、須田 正毅

田中 昌幸、杉木 恵、印藤 智一、櫻庭 功一

碓井 喜晴、春間 好実

<進行：黒田副理事長>

1 開 会

※議事録署名人に渋谷理事長、黒田副理事長、須田常任理事を決定する。

2 あいさつ（渋谷理事長）

高校選手権大会が19日から北海きたえーるで、地域リーグが24日に美唄で開催されるが、関係者の皆さんにはよろしくお願ひする。

本日は、第4回理事会へ提出する議案等について協議するのでよろしくお願ひする。

3 協議事項

（1）理事会（12月14日開催）への提案事項等について（各委員長）

※理事会は14時30分からはじめ、その後、JOC杯出場男女チーム壮行会を16時30分から行う。

①報告事項について

○平成25年度前期事業実施状況について

- ・原稿については、文字サイズ（10.5 ポイント）、文字体はMSゴシックに統一し、11月21日（木）までに事務局へ提出する。

○平成25年度一般会計執行状況について

- ・今年度は13カ月予算となっているが、ほぼ予算どおりの執行額になる見込み。

○ワールドグランプリ2013札幌大会決算について

- ・実行委員会の承認を得ており、益金は特別大会基金に積立し、端数となる一部を一般会計般会計に繰入れることとして理事会に報告する。

②協議事項について

○平成26年度全道大会開催地（案）について

- ・9人制大会について今後の検討結果を反映させる。

○9人制競技会の運営方法について

- ・次のとおり理事会へ提案する。

●実9選手権兼クラブカップ9（5月中旬）

- ・実連が主催する実業団リーグと同時に開催
 - ・主管は実業団連盟で、地区協会は後援等
 - ・大会助成費は基本金4万円+参加チーム数割の額を実連に交付
- ※選手権参加チームもリーグに参加できるようにして、全国大会参加希望チームにゲームの機会を多く提供する。

●社会人東ブロック道予選会（8月下旬）

- ・実連が主催する富樫杯優勝大会と同時に開催
 - ・主管は実業団連盟で、地区協会は後援等
 - ・大会助成費は基本金4万円十参加チーム数割の額を実連に交付
- ※富樫杯は本年度から実業団連盟及びクラブ連盟登録チームが参加する大会として運営しており、社会人予選会参加チームも富樫杯に参加できるようにして、全国大会参加希望チームにゲームの機会を多く提供する。

●マスターズ予選会（参加締切8月上旬）

- ・日本体育協会主催大会であり、当分の間、現在の実施方法を継続

●総合9人制道予選会（11月上旬）

- ・現在のところ適当な大会がなく現状のまま

○クラブ選手権について

- ・本大会は40回の歴史を刻んできたが、近年参加チームが激減していることから6人制、9人制とも中止することを理事会へ提案する。
- ・なお、6人制については、2011年から地域リーグを併合大会としおり、新年度からは地域リーグ（実連・クラブ・学連登録チームが参加可能）とし実施する。
- ・また、9人制については、9人制バレーの普及を図る観点で多くのチームが参加できる大会をめざし検討を進め、3月理事会に提案する。

4 報告事項

（1）日協関係

①国体について

- ・2019茨城国体からビーチバレーの正式種目導入、国体は人数枠があることから6人制成年、少年からの減も考慮することのこと。9人制の復活もあることから削減の無いように求める。

②天皇杯・皇后杯ファイナルラウンドについて

- ・12月11～15日東京体育館で開催される。

③その他

- ・グラチャンの応援を願う。
- ・JVAゴールドプランの更なる推進のご協力を願う。
- ・羽牟会長は強化事業本部長を兼ね、これまでの事務局長と業務推進事業本部本部長の任務は西脇業務執行理事兼国際事業本部本部長が担う。
- ・運営委員に北海道北星学園大学非常勤講師の工藤憲氏が運営委員に選任された。

（2）各委員会

①総務委員会

- ・本日（11/17）ママさん連盟40周年記念式典が挙行されるが、近藤会長等道協会役員が多く参列する。（札幌グランドホテル）

②審判委員会

- ・ワールドグランプリチャンピオンズカップ2013（女子）11/12～17愛知県、東京都 村中伸氏
- ・Vプレミア芦別大会（H26.3）の審判員・V.I.S等役員について派遣依頼を受けた。

③強化委員会

- ・12月に行われるJOCカップに向け中学生北海道選抜チームが強化練習中である。

④指導普及委員会

- ・2次キャンプに向けて準備中である。

⑤競技委員会

- ・ナンバーズカードを新調した。春高でデビューするほか、今後、各種大会へ貸出を行う。

⑥小 連

- ・第33回道新カップ北海道小学生バレーボール大会

男子・男女混合の部		女子の部
道南大会 優勝	函館高丘錢亀ミラクルズ	WIN海陽
準優勝	木古内バレーボール少年団	室蘭大和キッズ
第3位	附属函館ファイターズ	函館高丘錢亀エンジェルス
第3位	森・尾白内バレーボール少年団	伊達東トライバレーボール少年団
道央大会 優勝	札幌山の手南ジュニア	札幌JVC
準優勝	札幌北野台タイフーン	栗沢エンジェルス
第3位	北広島JVC	札幌厚別北ジュニア
第3位	札幌厚別北ジュニア	岩見沢志分ファルコンズ
道北大会 優勝	神楽岡ボーイズ	末広北インパルス
準優勝	遠別イーグルス	旭川神居ジュニアペガサス
第3位	西神楽B.B.I.J.V.ボーイズ	永小ウイング
第3位	名寄南ジュニア	富良野小ジュニア
道東大会 優勝	芽室小リトルザウルス	釧路AT1
準優勝	帶広JJB	釧路鶴野エース
第3位	白樺ガッツ	釧路芦野スターズ
第3位	釧路ラビッツ	白人シャインズ

- ・第30回北海道小学生バレーボール選抜優勝大会 1/12(日)～14(火)

北海道立野幌総合運動公園体育館

- ・平成26年度JVAゴールドプランプログラム アシックス・ミズノバレーボール教室 H26.7/12(土) 千歳市開基記念総合武道館

⑦高体連

- ・春高バレー 12/1 フジテレビで抽選
- ・新人大会 旭川で開催

⑧学 連

- ・道央リーグ 11/23～24
- ・大阪で開催する全日本女子インカレは、今年度は参加方法が変わり4チーム代表選出枠となった。
- ・東京で開催する全日本男子インカレは従来通りの参加枠である。

5 その他

6 閉 会

【次回：12月14日(土)13時00分・北海きたえーる】

議事錄署名人

理事長

淡谷研一



議事錄署名人

黒田謙也



議事錄署名人

須田正九

